

# ふれあい

み せい ねん

しゅちよう

## 未成年の主張!!

～ 四郷地区 発表の集いで、堂々と…

高花平小学校 学校だより

No. 29

平成 29(2017)年 2月-3

☎ 321-3040, 320-2074

～ 自分たちの身の回りであったことに心を痛め、あれこれ考えてくれました。読んでみて、あなたは、どんなことを考えますか？

### 「いじめや差別をなくしていくには」(6年)

いじめや差別は、障がいのある人や外国人のように、自分とはちがう人に対して、偏見を持ち、暴言を言ったりすることから起こってくるのだと思います。私のまわりにも、一人の子を仲間はずれにしたりして、差別をしていることがありました。

それは、一人の子が、つい傷つける言葉を書いてしまったことから、始まりました。言われた子だけでなく、そのまわりの何人かでその子にいやがらせをしていました。私は、止めにいったらまきこまれてしまうと思って、知らないふりをしていました。

でも、今思うと、これは、見ていて止めなかった人も同じで、私も、いっしょにその子がいじめてしまっていたことになると、気づきました。あのときに、私がいじめを止めていたら、いじめはなくなっていたと思うし、ほかの人たちも止めていれば、いじめはもう終わっていたかもしれないと思います。

この経験から、私は、いじめだと思ったら、勇気を出して止めないといけないと思いました。人は、直そうと思っても直せないことだってたくさんある。攻めてもしょうがないのです。だから、少しちがうということで、人を差別するのではなく、肯定していきたく、私は思いました。そして、そのちがいで困らせるのではなく、その人の気持ちを考えて行動していかないとけないと思う。

これからは、いじめられている人や、差別されている人を見かけたら、そんな行動をしている人を注意したり、止めたりしていきたく、でも、私一人の力では難しいのです。一人でも多くの人が、いっしょに行動してほしいと思います。いじめや差別は、自殺や事件にもつながっていきます。命を大切に、一人ひとりが思い合って、差別やいじめをなくしていけるようにしたいと、私は思いました。



いじめや自殺などのニュースが、毎日のように伝えられます。高花平小でも、例外ではありませんでした。悪口、けんか、仲間はずれ(\*本当は仲間はずれ)など、いろいろありました。私たちおとなでも、間違ったことをしたり、過ちをおかしたりします。ましてや、子どもは「未完成」、間違いや問題はあってもおかしくありません。そのたびに、先生たちは、学級会や道徳で根気よく考えさせたり、時には毅然とした対応を続けたりしてきました。また、PTA・地域のみなさんにも、授業などを見守ってもらったりもしました。

おかげで、今では、ずいぶん落ち着いてきたと思います。卒業・進級まであと少し…。

「いろいろあったけど、がんばったな!!」と、さらに心の成長につながってくれることを願っています。

# 心のキャッチボール ～ みなさんからの声・57 ～

…… 学校評価（保護者・児童アンケート）「自由記述」の欄から ⑤ ……

○いつも子どものために、ありがとうございます。特に、地域の方々の支援は、子どもにとっても、地域の高齢者にとっても良いものと思います。みんなが暮らしやすい町になるといいと思います。

○あいさつ運動に立っていても、あいさつする子どもが少ないです。目を見てあいさつできる子は、もっと少ないです。忙しいのに、立っているのがもったいないくらいです。

○子どもが、先生からバカにされていると受け取ってしまうような言い方は、もう少し配慮が必要だと思ふ。

→ いずれも、“心の学力”にかかわるものですね。

地域のみなさんには、「登下校の見守り」をはじめ、「地区探検」・「昔あそび」・「米づくり」の指導、「あいさつ運動」や「クリーン作戦（親子、地域の合同作業）」・「夏のプール監視」など、学校や子どもたちのためにお世話になっています。“わが子、わが孫”という思いで接して下さっているようで、本当にありがたいことです。来年度からは、『人材バンク』のような形で登録してもらうなど、さらにいいシステムが考えられたらなあと思っています。

→ 明るく元気なあいさつが返ってくる子が多いのですが、中には、「耳なし芳一」のように黙っている子もいます。学校でも、先生たちが校門に立ったり、児童会のあいさつ運動を考えたりしてもらったこともありました。私（校長）も、毎朝、校門に立ちましたが、疲れからか 休み明け・月曜日はちょっと、あいさつも“湿りがち”だったようです。

あいさつができる子は、家庭でも、家族同士の「おはよう」「ありがとう」…のあいさつをしているお家が多いようです。今後も、学校・家庭・地域でも粘り強く取り組んでいきましょう。

## …… 高花平の吉田沙保里選手!! ……

～ 2/25（土）には、6年生を送る会（9～11時、体育館）があります。歌・ダンス・合奏

など、あれこれ学年で工夫しているようです。よろしかったら、ぜひおいで下さい。

同日、三重県のスポーツに貢献した人を表彰する会（津市）があります。

喜ばしいことに、本校5年・川村さんが、レスリングの部門で表彰されることになりました。4年生の時には、全国大会1位に、今年は、体調をくずしていたにもかかわらず、決勝戦まで勝ち進むという快挙でした。



## 四郷の歴史を学ぶ学習会 ～ 四郷の文化・歴史について学びませんか？ ～

■ 2/26（日）13:30～ ■ 四郷地区市民センター 2F ホール 《→ 当日、直接会場へどうぞ》

■ 内容 第1部（13:30～14:30）講演会「近代を支えた伊勢（日野）百日算」  
～ 4代にわたり珠算を全国に普及させた井上親亮（日野珠算学校校長 井上敏博さん）  
第2部（14:40～15:40）学習会「挑戦しよう！ 四郷ふるさと検定」（合格に向けて）